

峡田っ子ライフ

～峡田っ子の夏を振り返る～

NO.3

☐ 自分で考える力 ☐ 友達と活動する力 ☐ 活動の振り返りをする力 ☐ 見通しをもつ力

令和8年9月29日(火)

校長 松本 典之

研究担当 榎本 日月

峡田小学校の夏の取組

前回の「峡田っ子ライフ」では、峡田小学校のキャリア教育でつきたい力、☐ 自分で考える力 ☐ 友達と活動する力 ☐ 活動の振り返りをする力 ☐ 見通しをもつ力、を読書活動とどのような関連があるかを紹介しました。今回は、夏の活動の振り返りです。

植物・夏野菜を育てる

主に、ひまわり学級や2年生の生活科では夏野菜、ミニトマトの鉢植えを育てています。毎日水やりをし、雑草をぬき、7月上旬にできる夏野菜に、子供たちは大喜び。ひまわり学級では、野菜の栽培について詳しい高村さんをゲストティーチャーとしてお招きして、さらに上手に育てるコツを教えてくださいました。「大きくなってほしいな。」「おいしく育ててほしいな。」そういう願いをもち続けながら、野菜のお世話をする子どもたちは、小さな変化を見つける「観察力」、どうすれば丈夫に育つか考える「課題解決をする力」、そして、植物を大切に「優しい心」も育っていきます。

1年生は、自分だけの朝顔を育てています。これは、何十年も変わらない教育です。小さな種の観察から始まり、「自分だけの朝顔」を育て、花が咲いたときの喜びを味わい、種を取ったり、つるで工作をしたりして終える「朝顔教育」も同じように「観察力」、「課題を解決する力」、「優しい心」が育っていきます。他の学年でも3年生はひまわり、ホウセンカ、4年生はツルレイシを理科で育て、観察を続けてきました。峡田小のスペースは広くはありませんが、限られた中で、夏の植物、野菜と共に子どもたちも成長しています。



夏休みの自主学習・作品展

峡田小学校では、3年生以上の家庭学習は、「自分で考えて各学年の目標とする時間を学習する」という取組をしています。夏休みも、1学期の学習を振り返り、夏休みに自分で学習するものを選び、取り組みました。これはご家庭の協力あってこそで、本当に感謝しています。その成果は、6年生の全国学力学習状況調査の意識調査で、「家で自分からすすんで学習している。」と答えた子どもたちが9割を超えました。東京都、全国の平均から比べてもとても高い数値です。また、自由研究(工作)、コンクールへの取組のご協力もありがとうございました。子どもたちが自分で考え、粘り強く取り組んだ作品は、一つの自信になることでしょう。

休み明けに、全校で作品展を見合いました。低学年の子どもたちからは、高学年の作品を見て「来年、これを作りたいな。」「休み時間に、さわらせてもらいたいから、頼みに行ってくる!」と、憧れを抱いていました。「どうやって作ったの?」「すてきだね。」と、友達どうし認め合うことで、子どもたちの「やってよかったな。」「自分ってすごいな。」という気持ちも高まっていくのだと思います。

夏も成長した峡田っ子は、2学期も様々な取り組みに向けて、元気にスタートしています。